

R3 学校評価 第1回アンケート結果(職員用)①

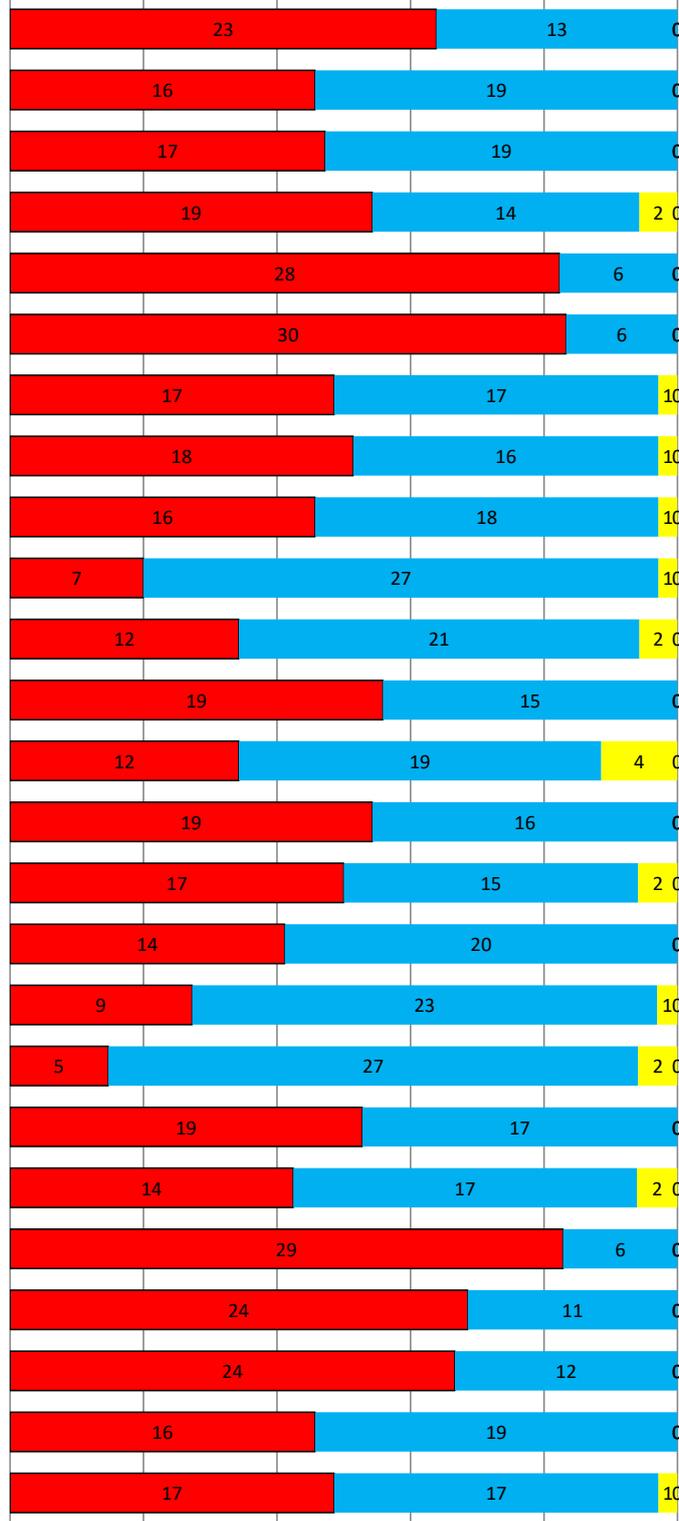
1

学校評価(職員自己評価)

■ あてはまる ■ どちらかといえばあてはまる
■ どちらかといえばあてはまらない ■ あてはまらない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

評価項目
1 (学年学級経営)学校の基本方針・教育方針・教育目標を、学校・学年・学級経営に生かすよう努めている。
2 教育目標が、各教科等に具体的に生かされるよう努めている。
3 「開かれた学校づくり」を意識し、学校・家庭・地域の連携が図られるよう努めている。
4 教育目標を具現化し、学年・学級・教科経営案等で「計画・実施・評価」を行っている。
5 学年目標や学年のきまり等の共通理解を図っている。
6 児童理解に基づき、好ましい人間関係を築く学級経営(または教科経営)に努めている。
7 学習の状況がわかる、児童の自己存在感を育む等、掲示物の工夫に努めている。
8 保護者との相互理解のため、具体的連携に努めている。
9 (学習指導)学習へ向かう基本的態度(学習用具準備、学習規律等)を身につけさせる指導に努めている。
10 身に付けさせたい力を踏まえた「めあて」の設定・提示を行い、「めあて」に正対した「まとめ」「振り返り」を確実に実施している。
11 学習のねらいに迫る意図的・計画的な発問や、思考を広げ深めるような発問を行っている。
12 課題について、児童が自分自身の考えをもつ時間を確保している。
13 学習のねらいの達成に向けた交流場面(ペア学習やグループ学習などの学び合いの場)を設定している。
14 机間指導等による学習状況の見取り(評価)と支援(指導)を行い、児童一人一人の良さを頑張りを認めフィードバックしている。
15 教材・教具やICT機器を効果的に活用している。
16 (道徳・特活)「道徳科」の授業を、内容項目を確認し、年間計画通り実施して、教育活動全体で道徳教育を進めている。
17 「道徳科」の評価について理解し、指導に生かしている。
18 特別活動では、具体的な「目標」を持たせ目的意識を育むとともに、成長が実感できる活動を工夫している。
19 児童一人一人の努力や成長・貢献を丁寧に見取り、具体的に承認・勇気づけのメッセージを伝えている。
20 係活動や学級活動等の充実を図っている。(児童個々に役割があり、自己有用感を高める活動)
21 (特別支援教育)特別支援教育について全職員の共通理解のもと実施されていると思う。
22 特別な支援を要する児童の実態を把握し、適切な支援を行うよう努めている。
23 特別支援学級在籍児童への共通理解が図られ、学年・学級との積極的な交流学習に努めている。
24 (校内研究・研修・学推)研究主題を意識し、研究内容・計画に基づき、評価・改善を行いながら研究を進めている。
25 (校内研究・研修・学推)学校の課題に即した研修が行われていると思う。



平均	R3 3.4 割合	R2 3, 4 割合
3.6	100%	100%
3.5	100%	100%
3.5	100%	97%
3.5	94%	100%
3.8	100%	100%
3.8	100%	97%
3.5	97%	97%
3.5	97%	100%
3.4	97%	100%
3.2	97%	94%
3.3	94%	97%
3.6	100%	100%
3.2	89%	87%
3.5	100%	97%
3.4	94%	(50%)
3.4	100%	93%
3.2	97%	100%
3.1	94%	96%
3.5	100%	100%
3.4	94%	90%
3.8	100%	100%
3.7	100%	100%
3.7	100%	100%
3.5	100%	97%
3.5	97%	100%